

〈神奈川県横浜市／ビッグパンドラ井土ヶ谷店 新館〉 設置台数／724台
 経営企業／株式会社パンドラ



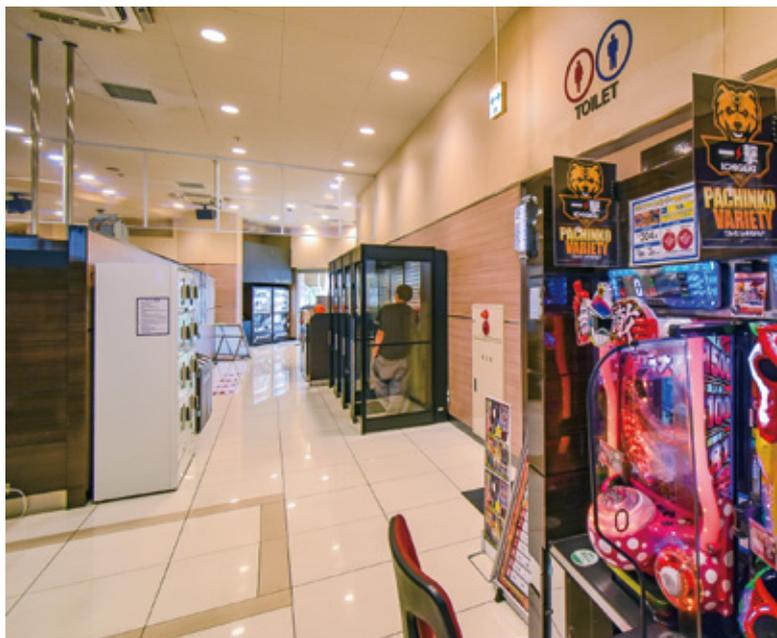
加熱式専用エリアのサービス強化

紙巻きユーザーへの配慮無くして加熱式専用エリアの成功無し

今年4月のリニューアルで、フロアの大半を加熱式タバコ専用エリアに転換した《ビッグパンドラ井土ヶ谷店 新館》。これに伴い、紙巻きタバコユーザーに配慮した喫煙環境を提供するため『スモーククリア』を導入した。



「スモーククリア」は4台並べて設置。土日には利用率が7割を超えており、紙巻きタバコのお客様が店内で快適に喫煙していることが窺える。



お客様の動線や利便性を考慮し、トイレ付近の外通路に「スモーククリア(1人用)」を設置。写真のように加熱式タバコ専用エリアからも見やすく、紙巻きタバコのお客様にも配慮した喫煙環境を創出した。

『スモーククリア』で
 加熱式エリアの紙巻きタバコ
 ユーザーへのサービス向上

(株)パンドラが運営する《ビッグパンドラ井土ヶ谷店新館》は今年4月、遊技機増台を伴うリニューアルを実施。それに合わせ、エルゴジャパンの喫煙ブース『スモーククリア(1人用)』を導入した。

「遊技機増台にあたり、既設の喫煙室を解体し、それに伴いフロアの一部を除き加熱式タバコ専用エリアとして運用を開始しました。一方で、紙巻きタバコのお客様の喫煙場所が無くなってしまふことから、どこにでも設置可能な『スモーククリア』を導入し、紙巻きタバコのお客様へのサービス向上を図りました」と話すのは同店の木村忠義店長だ。

設置場所はトイレに近い外通路で、4台を並べる形で設置。これにより、喫煙とトイレ休憩を一度の離席で済ませられるなど、お客様の動線と利便性を最大限考慮した。また、これには

駅前店ならではの狙いもあったという。

「お客様に快適な喫煙環境を提供することはもちろんですが、当店は駅前店のため、お客様が外で喫煙することに対して周囲の目も厳しい。近隣の方も喫煙されるお客様も不快な思いをさせてしまいうりスクも大きいことから、店内で喫煙いただける環境を整えることも重要だと考えました」(木村店長。こうした店舗側の配慮はお客様に広く受け入れられており、『スモーククリア』は導入以降、利用率の高い状態が継続している。

さらに、喫煙に対する利便性が高まったことで、稼働ロスが軽減にも繋がったという。その効果は着実に稼働へ表れており、『スモーククリア』様様ですね」と木村店長は高く評価している。

今後について木村店長は「『スモーククリア』は喫煙環境を強化するだけでなく、稼働アップも図れる貴重な設備です。移動も容易なため、日々の運用の中でより最適な場所への移動や、増台も検討したいです」と話す。